

# 火災による死者、近年で最悪か

## 日野市内でも死者7名発生



日野市内では、昨年十二月三十一日から本年十二月十三日までに、住宅火災による死者が七名発生しています。

住宅火災による死者の特徴的な傾向として、亡くなられた方のうち、高齢者の占める割合が約七割と高くなっており、住宅用火災警報器の未設置住宅において死者が多く発生しています。

住宅火災による死者が発生している火災の主な出火原因としては、「たばこ」「ストーブ」「ロウソク」「こんろ」です。

もしもの火災に備えて、住宅用火災警報器を設置しましょう。

# 日野消防署新聞

12月13日 金曜日

### もしもの火災に備えて 備えよう！住宅用火災警報器

住宅用火災警報器は火災を早期に発見し、あなたと家族の大切な命を守るものです。

- 設置場所は 全ての居室・台所・階段 です。
- 性能維持のため、ほこりなどを掃除しましょう。
- ボタンを押すか、ひもを引いて定期的な点検をしましょう。
- 設置年数や製造年、取扱説明書等により本体の交換時期を確認しましょう。



### 受けてみよう！ 住まいの防火防災診断

「住まいの防火防災診断」とは、高齢者、障害者の方など、災害時に支援が必要な方のお宅を消防職員が訪問し、火災、震災、家庭内事故等の危険性についてアドバイスなどを無料で行うものです。一回あたりの診断の所要時間は約30分です。住まいの防火防災診断については、最寄りの消防署まで、ご相談、お問い合わせください。



**発見された危険例**

- ◆ こんろの周りに可燃物が多くあり、引火の危険性があった。
- ◆ ガスストーブのホースに亀裂があり、ガス漏れの可能性があった。
- ◆ 固定されていない家具がベッドの上に転倒する危険性があった。



住宅火災から命を守るためにできること